

辺地に係る公共的施設の総合整備計画
(平成30年度～平成32年度)

福岡県 嘉麻市

総合整備計画書

福岡県嘉麻市 桑野辺地
(辺地の人口 349人 面積 15.6km²)

1. 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 嘉麻市桑野
- (2) 地域の中心の位置 嘉麻市桑野字千束野2132番1
- (3) 辺地度数 168点

2. 公共的施設の整備を必要とする事情

当該集落は、遠賀川の源流部付近の谷底的な場所に位置しており、基本的な生活環境が著しく低い地域である。集落内に通っている基本路線は最低幅員1.5m、平均幅員2mと非常に狭く、緊急車両の通行にも支障を来している状況で、早急な対応が必要となっている。本事業の実施により日常生活の往来はもとより、緊急時の速やかな対応、基本的生活水準の底上げを図ることができる。

3. 公共的施設の整備計画

平成30年度の1年間 (単位 千円)

施設名	区分 事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
交通通信施設 (市道山瀬川・横井線)	嘉麻市	23,500		23,500	23,500
合 計		23,500	0	23,500	23,500

総合整備計画書

福岡県嘉麻市 屏上・宮小路辺地
(辺地の人口 139人 面積 2.4km²)

1. 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称
- 嘉麻市馬見字宮小路、屏字キシタカ、字ヒノタニ、字荒谷、字サコ
- (2) 地域の中心の位置
- 嘉麻市屏字荒谷1302番1
- (3) 辺地度点数
- 122点

2. 公共的施設の整備を必要とする事情

屏上～宮小路地区は、市の南東部に位置し、農林業が主な基幹産業の山間地域の集落である。交通条件に恵まれない当該山間地域の道路環境整備を行うことにより、農林業等産業の振興と地域住民の安全で安心な生活環境の向上を図り、地域格差の是正に努めるものである。

3. 公共的施設の整備計画

平成30年度から平成32年度まで 3年間 (単位 千円)

施設名	事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
交通通信施設 (市道荒谷・岩河内線)	嘉麻市	34,000		34,000	34,000
合 計		34,000	0	34,000	34,000